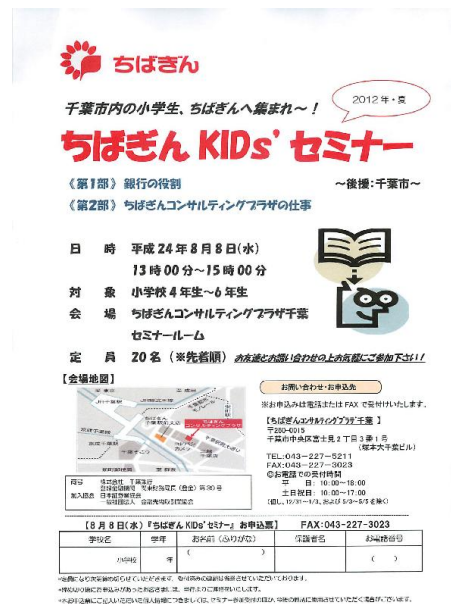


■ 事業名 ちばぎん KIDs' セミナー

- 1 主 催
ちばぎんコンサルティングプラザ千葉
- 2 開催日時
平成 24 年 8 月 8 日(水)13:00～15:00
- 3 開催場所
ちばぎんコンサルティングプラザ千葉 セミナールーム
- 4 参加者数
24 名(市内小学校 4 年生～6 年生)
- 5 プログラム



ちばぎん
千葉市内の小学生、ちばぎんへ集まれ～！ 2012年・夏
ちばぎん KIDs' セミナー
《第1部》銀行の役割 ～後援：千葉市～
《第2部》ちばぎんコンサルティングプラザの仕事

日 時 平成 24 年 8 月 8 日(水)
13 時 00 分～15 時 00 分
対 象 小学校 4 年生～6 年生
会 場 ちばぎんコンサルティングプラザ千葉
セミナールーム
定 員 20 名 (※先着順) 申込とお申し込みのうえの各欄にご参加下さい!!

【会場地図】
お問い合わせ・お申し込み
※お申し込みは電話または FAX で受け付けます。
【ちばぎん KIDs' セミナー】
〒260-0013
千葉県中央区本町1丁目3番1号 (千葉大千葉ビル)
TEL:043-227-5211
FAX:043-227-3023
※お電話での受付は、
平日 10:00～18:00
土日祝日 10:00～17:00
(但し、12月～1月、および5月～6月を除く)

【8月8日(水)「ちばぎん KIDs' セミナー」お申し込み】 FAX:043-227-3023

学年名	学年	お名前 (ふりがな)	保護者名	お電話番号
小4男	○	○	○	○

※お問い合わせ先は、お申し込みのうえの各欄にご参加下さい!!
※お申し込みは電話または FAX で受け付けます。
※お申し込みは、お申し込みのうえの各欄にご参加下さい!!
※お申し込みは、お申し込みのうえの各欄にご参加下さい!!

<第1部：銀行の役割>

- ・講師：NPO法人 企業教育研究会
- ・内容：①「銀行」ってどんなところ？
②「銀行の三大業務」(預金、貸出、為替)について

<第2部：『ちばぎんコンサルティングプラザ』の仕事>

- ・講師：ちばぎんコンサルティングプラザ千葉・マネープランデスク
- ・内容：①『「お金」に関する相談』について
②スタンプラリー形式の銀行業務体験

■ 開催報告

ちばぎん KIDs' セミナーは、小学生に銀行の役割やお金について知ってもらうために開催している金融教育講座です。銀行の役割について楽しく学ぶとともに、ちばぎんコンサルティングプラザの仕事について知ってもらうことを目的としています。当日は、市内の小学校 4 年生から 6 年生までの児童 24 名が参加しました。

<第1部：銀行の役割>

第1部では、NPO法人企業教育研究会に所属する千葉大大学院生ら4人が講師となり、「銀行の役割」について説明を行いました。

まずは、「銀行」と聞いてどんなことをイメージするかを自由にイメージしてもらいます。子どもたちからは「お金を貸す」「お金を預ける」などの発言が出てきました。中には「家のローン」といった発言をする子どももいました。

次に「銀行の三大業務」である「預金」「貸出」「為替」について、クイズ形式を取り入れるとともに、絵を使いながらわかりやすく説明をしました。その後は写真を使いながら、写真から何をしているところかを子どもたちに考えてもらいました。

第1部では、写真や絵を多く使い、クイズ形式を取り入れながらわかりやすく説明を行っており、子どもたちの発言も積極的に飛び交っていました。

<第2部：『ちばぎんコンサルティングプラザ』の仕事>

第2部では、ちばぎんコンサルティングプラザ千葉の職員の方が講師となり、「ちばぎんコンサルティングプラザ」の仕事について説明を行いました。

まず、お金に関する相談を行っていることを説明し、これからの結婚や家を建てるなどこれからの人生のイベントでいくらかかりそうなのかを子どもたちに考えてもらいました。「学校へ通うお金」や「結婚式をするお金」、「家をたてるお金」にそれぞれいくらかかるかを質問した後に、本物のお金と同じ重さの模擬紙幣を机の上に積み重ねながら説明をしました。子どもたちは目の前に積まれたお札の山にびっくりしている様子でした。そして、これだけのお金を用意するためには、計画的に準備することの大切さを子どもたちに教えていました。

この後は、店舗見学も兼ねてスタンプラリー形式の見学ツアーを行いました。見学ツアーでは、貸金庫を見学し、模擬紙幣の勘定や印鑑照合の作業を体験しました。子どもたちは初めて見る貸金庫に興味深そうに見ており、印鑑照合の作業も楽しそうに体験していました。



最後に、1人ずつ認定証を渡して終了です。

約2時間のセミナーでしたが、写真や絵も多く使用されており、見学ツアーも行うなど、子どもたちは楽しく学ぶことができたのではないのでしょうか。子どもたちには、このセミナーでの経験を生かし、銀行の存在を身近に感じるとともに、お金の大切さを忘れずにいてもらいたいと思います。